

平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年5月15日

上場会社名 株式会社C&Gシステムズ 上場取引所 大  
 コード番号 6633 URL http://www.cgsys.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩田 聖一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部部长 (氏名) 大野 聡太郎 TEL 03 (6864) 0777  
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	906	17.9	75	32.4	86	40.2	83	254.7
23年12月期第1四半期	768	11.2	56	-	61	395.4	23	42.3

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 105百万円 (242.9%) 23年12月期第1四半期 30百万円 (111.0%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年12月期第1四半期	7	56	-	-
23年12月期第1四半期	2	13	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	3,993		2,141		52.8	
23年12月期	3,925		2,046		51.5	

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 2,109百万円 23年12月期 2,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	0.00
24年12月期	-	-	-	-	-	-
24年12月期(予想)	-	0.00	-	5.00	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	1,762	17.7	96	58.3	112	75.7	93	266.7	8	51
通期	3,210	6.9	152	17.3	164	24.7	137	82.1	12	41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：

無

新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年12月期1Q	11,982,579株	23年12月期	11,982,579株
24年12月期1Q	937,062株	23年12月期	937,062株
24年12月期1Q	11,045,517株	23年12月期1Q	11,045,517株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 追加情報 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(7) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高修正の動きおよびタイの洪水の影響解消による生産の回復等、景気持ち直しの兆しが見られたものの、原子力発電所事故に関連した電力供給制約の懸念および原油価格の高騰、政局の不安定さ等により不透明な状況が続いております。世界経済については、米国では雇用率の改善、個人消費の伸長等により景気が緩やかに拡大する一方、欧州経済危機の世界経済への影響が引き続き警戒されております。また、アジア経済はアセアン地域での成長が拡大しており、中国では金融引き締め策および不動産価格抑制策の影響等から景気は減速傾向にあるものの安定した成長を見せております。

当社グループの主要顧客である金型関連業においては、設備投資の先行指標となる工作機械受注統計（日本工作機械工業会）によれば、当第1四半期連結累計期間における工作機械受注総額のうち金型向けが前年同四半期比約2割増、また国内金型生産額（経済産業省「機械統計」）においても、前年同期比（2月までの累計）と比較し約1割増と、緩やかな回復を見せております。

このような状況下、当社グループは、既存製品販売を通じた新規顧客開拓、また、CAD/CAM新システムである「CGシリーズ」販路拡大に向けた活動を引き続き行ってまいりました。「CGシリーズ」の販路拡大に関しては、北米ではイベント出展を通じ「CGシリーズ」プロモーションを展開、また、アジア地域では3月までに代理店4社との販売契約締結が完了し、代理店経由による製品販売を開始いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高9億6百万円（前年同四半期比17.9%増）、営業利益75百万円（前年同四半期比32.4%増）、経常利益86百万円（前年同四半期比40.2%増）、四半期純利益83百万円（前年同四半期比254.7%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

#### （CAD/CAMシステム等事業）

CAD/CAMシステム等事業においては、震災復興需要による金型メーカーの工作機械入れ替えに一部連動してCAD/CAMシステムの需要も増加したことから、東日本地域での販売が伸長いたしました。また、中部地区においても自動車関連業向けの販売が伸長いたしました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間におけるCAD/CAMシステム等事業の売上高は6億86百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益は40百万円（前年同四半期比5.4%減）となりました。

#### （金型製造事業）

北米で展開している金型製造事業においては、自動車関連市場が活況を呈しており、新たに人員を補強し積極的に新規開拓を進めております。当第1四半期連結累計期間は平成23年度第4四半期の受注案件が売上に大きく寄与いたしました。以上の結果、当第1四半期連結累計期間における金型製造事業の売上高は2億20百万円（前年同四半期比112.2%増）、営業利益は34百万円（前年同四半期比150.9%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して68百万円増加し、39億93百万円となりました。主な増加要因は受取手形及び売掛金1億48百万円および投資有価証券6億8百万円、主な減少要因は有価証券6億24百万円およびたな卸資産48百万円であります。

#### （負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して26百万円減少し、18億52百万円となりました。主な増加要因は買掛金24百万円および賞与引当金40百万円、主な減少要因は前受金33百万円および長期借入金27百万円であります。

#### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して94百万円増加し、21億41百万円となりました。主な増加要因は四半期純利益83百万円であります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、CAD/CAMシステム等事業においては、タイの洪水の影響が長期化し、アジアでの製品販売が伸び悩んだ一方、国内製品販売が堅調に推移、第2四半期連結会計期間においても同程度で推移する見込みです。また北米で展開する金型製造事業においても、米国経済の緩やかな回復を背景に、受注が好調に推移しております。以上のことから、第2四半期連結累計期間の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成24年5月15日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	986,872	972,498
受取手形及び売掛金	412,263	561,184
有価証券	824,752	200,000
たな卸資産	107,309	58,372
その他	168,158	135,456
貸倒引当金	△4,169	△6,291
流動資産合計	2,495,186	1,921,219
固定資産		
有形固定資産	296,718	293,401
無形固定資産	45,114	49,499
投資その他の資産		
投資有価証券	274,098	882,362
投資不動産（純額）	467,856	464,632
その他	384,055	423,462
貸倒引当金	△37,530	△40,792
投資その他の資産合計	1,088,480	1,729,664
固定資産合計	1,430,313	2,072,565
資産合計	3,925,500	3,993,785
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	70,718	95,215
短期借入金	410,040	410,040
未払法人税等	15,414	5,964
賞与引当金	—	40,617
前受金	501,874	468,327
その他	152,397	127,730
流動負債合計	1,150,444	1,147,896
固定負債		
長期借入金	121,520	94,010
退職給付引当金	419,419	425,300
役員退職慰労引当金	84,358	86,333
債務保証損失引当金	10,184	8,795
その他	93,460	90,339
固定負債合計	728,942	704,778
負債合計	1,879,387	1,852,674

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	2,166,441	546,464
利益剰余金	△406,511	1,296,980
自己株式	△208,954	△208,954
株主資本合計	2,050,975	2,134,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,165	△6,030
為替換算調整勘定	△24,114	△19,356
その他の包括利益累計額合計	△31,280	△25,387
少数株主持分	26,417	32,007
純資産合計	2,046,112	2,141,110
負債純資産合計	3,925,500	3,993,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	768,759	906,469
売上原価	268,664	362,691
売上総利益	500,094	543,777
販売費及び一般管理費	443,191	468,433
営業利益	56,903	75,344
営業外収益		
受取利息	1,078	3,196
受取配当金	5	862
不動産賃貸料	20,648	20,207
債務保証損失引当金戻入額	—	1,388
その他	5,746	6,613
営業外収益合計	27,478	32,269
営業外費用		
支払利息	2,293	1,870
不動産賃貸費用	20,425	19,298
営業外費用合計	22,718	21,168
経常利益	61,663	86,444
特別利益		
固定資産売却益	124	326
債務保証損失引当金戻入額	1,388	—
投資有価証券売却益	—	24,850
特別利益合計	1,513	25,176
特別損失		
固定資産除却損	287	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22,284	—
特別損失合計	22,571	—
税金等調整前四半期純利益	40,604	111,621
法人税、住民税及び事業税	10,698	16,478
法人税等調整額	△288	△1,253
法人税等合計	10,410	15,224
少数株主損益調整前四半期純利益	30,194	96,396
少数株主利益	6,649	12,881
四半期純利益	23,544	83,514

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	30,194	96,396
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△907	1,134
為替換算調整勘定	1,404	7,695
その他の包括利益合計	497	8,830
四半期包括利益	30,691	105,226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,255	89,407
少数株主に係る四半期包括利益	7,435	15,819

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	664,949	103,809	768,759
セグメント利益	144,953	13,762	158,715

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(千円)
報告セグメント計	158,715
全社費用(注)	△101,812
四半期連結損益計算書の営業利益	56,903

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成24年1月1日 至平成24年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	686,183	220,286	906,469
セグメント利益	40,810	34,534	75,344

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第1四半期連結累計期間においては、間接部門における全社共通費用を報告セグメントに帰属しないものとして取り扱っておりましたが、前連結会計年度より、全社共通費用の報告セグメントへの配分について見直しを行っております。

当該変更を反映した前第1四半期連結累計期間の報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報は、以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント		
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	664,949	103,809	768,759
セグメント利益	43,140	13,762	56,903

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は繰越利益剰余金の欠損填補を目的として、会社法第459条第1項の規定に基づく定款の定めにより、その他資本剰余金を繰越利益剰余金に振替え欠損填補を実施する取締役会決議を平成24年2月24日に行い、同日実施いたしました。この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が5億46百万円、利益剰余金が12億96百万円となっております。

（7）重要な後発事象

該当事項はありません。